

平成23年3月期 第2四半期累計期間決算説明資料

株式会社東葛ホールディングス

JASDAQ 2754

2010年12月11日



TOKATSU

(株) ホンダカーズ東葛

<http://www.hondacars-tokatsu.jp/>



① 北小金店

〒270-0013
松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
047-345-1151



② 柏16号店

〒277-0005
柏市柏1308-13
04-7164-8811



③ 五香店

〒270-2218
松戸市五香西1-12-16
047-386-6141



④ 千葉ニュータウン西店

〒270-1436
白井市七次台3-18-3
047-491-8800



⑤ 鎌ヶ谷店

〒273-0105
鎌ヶ谷市鎌ヶ谷9-7-70
047-441-7555



⑥ 南柏店

〒277-0855
柏市南柏2-9-2
04-7143-4151



⑦ 流山店

〒270-0176
流山市加5-1727
04-7150-1011



⑧ 松戸東店

〒270-2224
松戸市大橋394-15
047-361-5011



⑨ 我孫子6号店

〒270-1168
我孫子市根戸993-20
04-7181-8855

(株) ティーエスシー

<http://www.tsc-auto.co.jp/>



⑩ オートテラス松戸

〒270-0027
松戸市二ツ木531
047-343-4107



⑪ オートテラス我孫子

〒270-1168
我孫子市根戸993-2
04-7181-8220



⑫ 千葉流山インター店

〒270-0175
流山市三輪野山2-1-33
04-7178-6333

(株) 東葛プランニング

<http://www.tkpg.co.jp/>



⑭ LifeSalon 柏南口店

〒277-0852
柏市旭町1-6-1 サザンテナ柏1F
04-7140-2400



⑮ LifeSalon 新松戸店

〒270-0034
松戸市新松戸3-18-3 トモビル1F
047-330-5400

Contents

■企業紹介

■国内自動車販売の現状

■平成23年3月期第2四半期累計期間決算について

■平成23年3月期事業展開及び業績予想



■ 企業紹介

企業概要

- **社名** : 株式会社東葛ホールディングス
- **設立** : 昭和44年1月
- **資本金** : 210.3百万円
- **従業員数** : 143人（連結）
- **事業内容** : 1. 自動車販売関連事業を中心とした4つの柱
 - ① 新車販売
 - ② 中古車販売
 - ③ サービス（点検整備等）
 - ④ その他（自動車ローン、自動車保険）2. 生命保険・損害保険代理店業関連事業
- **連結子会社** : 株式会社ホンダカーズ東葛
株式会社ティーエスシー
株式会社東葛プランニング

（平成22年9月末現在）



■ 国内新車販売の現状

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

販売台数の現状

■平成22年4月～22年9月の国内新車販売台数

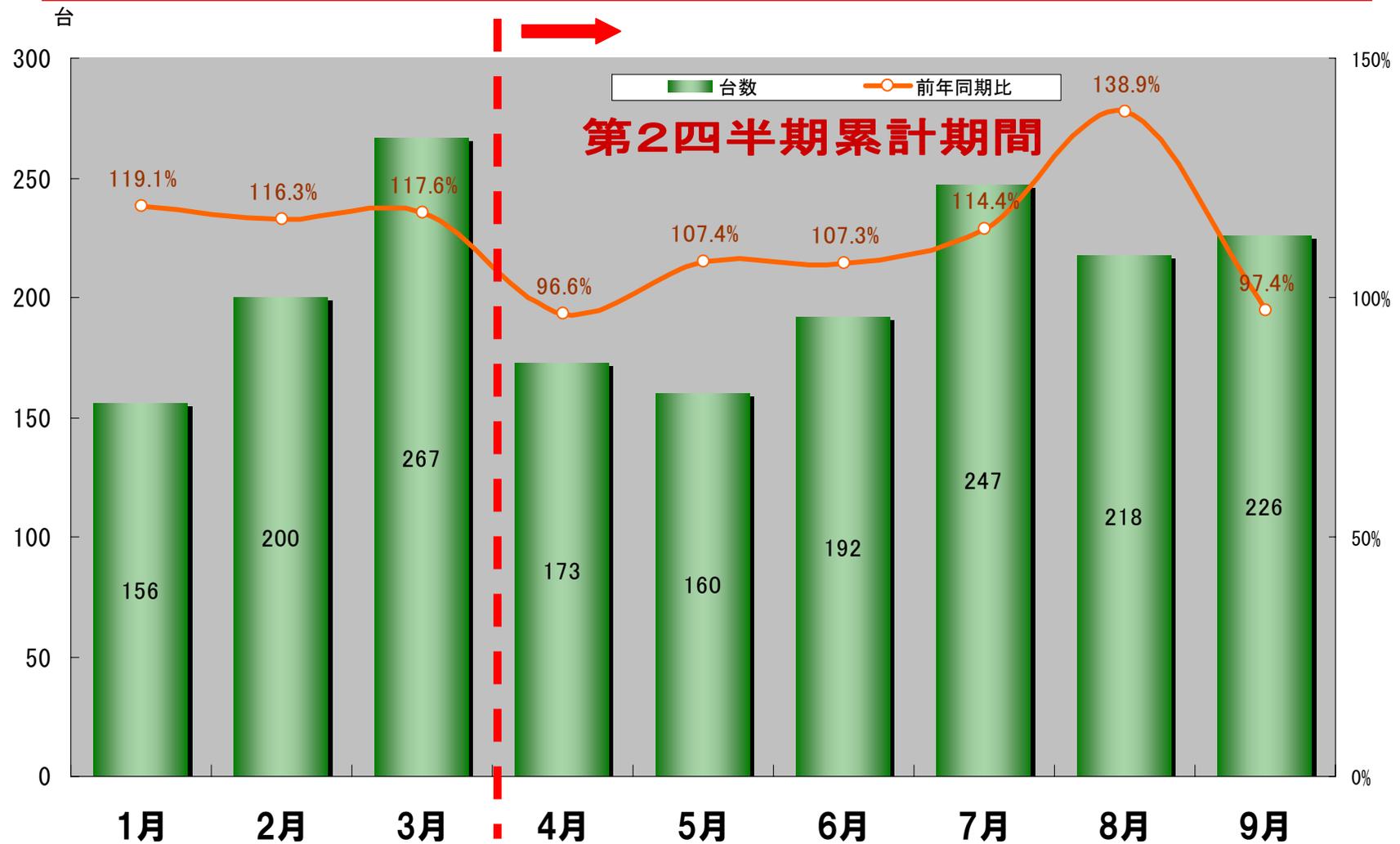
単位：台

	平成21年4月 ～平成21年9月	平成22年4月 ～平成22年9月	対前年比
四輪総合計	2,175,689	2,540,972	116.8%
登録車	1,398,138	1,677,001	119.9%
届出車	777,551	863,971	111.1%
Honda合計	294,552	341,978	116.1%
登録車	221,448	256,957	116.0%
届出車	73,104	85,021	116.3%
当社合計	1,097	1,216	110.8%
登録車	989	1,111	112.3%
届出車	108	105	97.2%

出典：日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会、本田技研工業株式会社広報発表等

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

月別登録台数の推移



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

■ 平成23年3月期 第2四半期累計期間決算について

平成23年3月期第2四半期累計期間



東葛ホールディングス

決算ハイライト（連結）

単位：百万円

	平成22年3月期 第2四半期実績	平成23年3月期 第2四半期実績	前年 同期比	平成22年3月期 実績
売上高	3,165	3,544	112.0%	6,783
経常利益	154	178	115.6%	312
当期純利益	86	96	111.7%	152
純資産額	2,391	2,505	—	2,457
総資産額	6,671	6,690	—	6,762
1株当り 純資産額（円）	495.18	518.86	—	508.92
1株当り四半期 （当期）純利益金額	17.84	19.93	—	31.58
自己資本比率（%）	35.8	37.5	—	36.3
期末配当予想（円）	10.00	10.00	—	実績 10.00

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

平成23年3月期第2四半期累計期間



東葛ホールディングス

貸借対照表（連結）

単位：千円

	平成22年3月期 会計年度末	平成23年3月期 第2四半期会計期間末
資産の部		
流動資産	3,932,660	3,924,428
固定資産	2,812,085	2,751,402
繰延資産	17,265	14,388
資産合計	6,762,011	6,690,219
負債の部		
流動負債	3,765,876	3,658,519
固定負債	538,427	526,010
負債合計	4,304,303	4,184,529
純資産の部		
株主資本	2,457,708	2,505,689
負債・純資産合計	6,762,011	6,690,219

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

平成23年3月期第2四半期累計期間



東葛ホールディングス

損益計算書（連結）

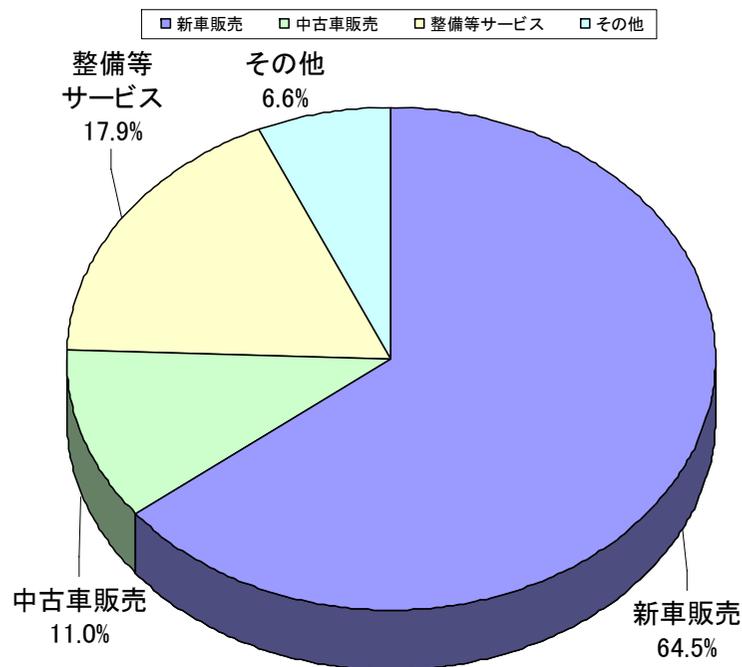
単位：千円

	平成22年3月期 第2四半期累計期間実績	平成23年3月期 第2四半期累計期間実績
売上高	3,165,892	3,544,472
売上原価	2,412,201	2,756,182
売上総利益	753,691	788,289
販売費及び一般管理費	586,736	603,679
営業利益	166,954	184,609
営業外収益	5,655	10,302
営業外費用	17,906	16,039
経常利益	154,703	178,873
特別損失	199	26
税金等調整前四半期純利益	154,504	178,847
法人税等	68,306	82,573
少数株主損益調整前四半期純利益	—	96,273
純利益	86,197	96,273

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

部門別業績

<部門別売上高(連結)>

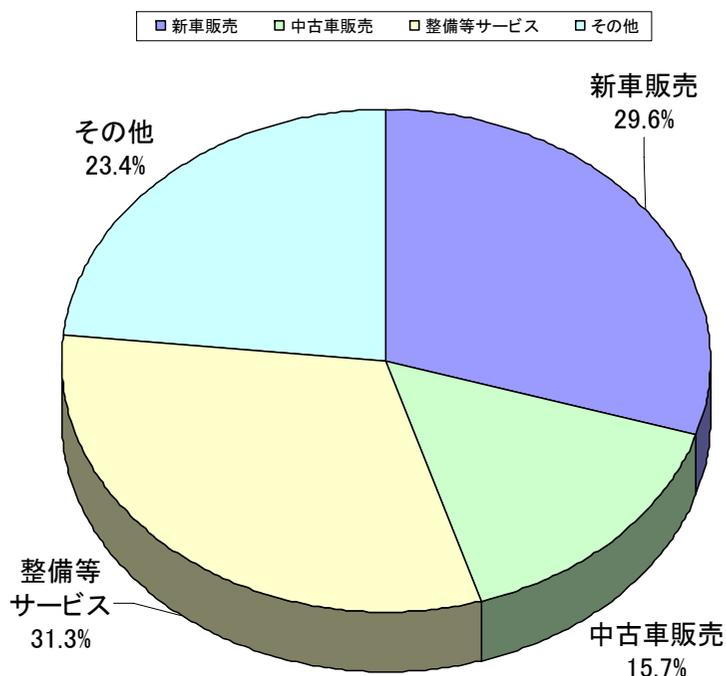


	売上高 (単位：百万円)			
	平成22年3月期 第2四半期実績	平成23年3月期 第2四半期実績	構成比	前年 同期比
新車販売	2,013	2,284	64.5%	113.5%
中古車販売	286	391	11.0%	136.6%
整備等 サービス	650	635	17.9%	97.7%
その他	215	233	6.6%	108.3%
合計	3,165	3,544	100.0%	112.0%

ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

部門別業績

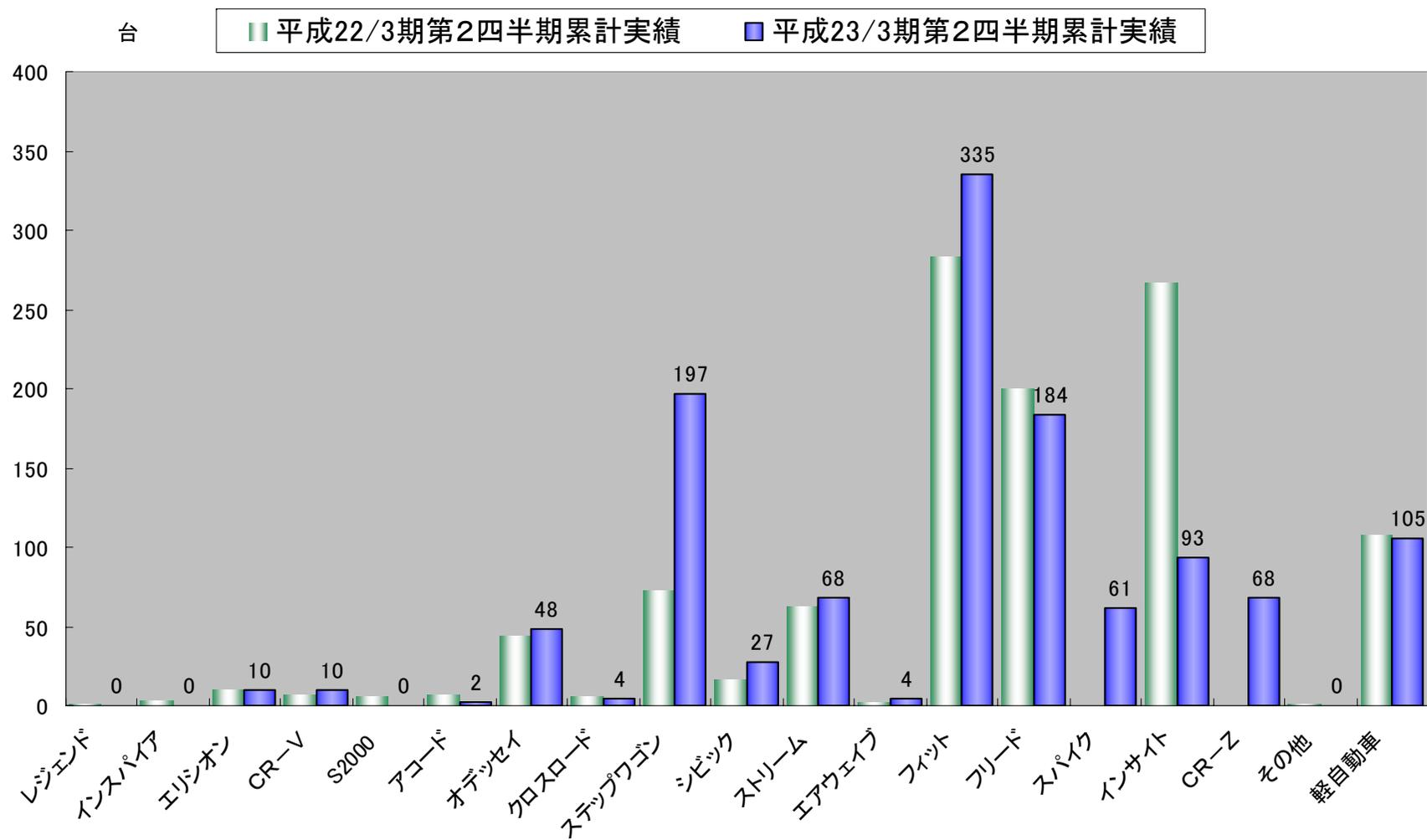
〈部門別粗利益(連結)〉



	粗利益（単位：百万円）			
	平成22年3月期 第2四半期実績	平成23年3月期 第2四半期実績	構成比	前年 同期比
新車販売	214	233	29.6%	108.8%
中古車販売	105	123	15.7%	116.5%
整備等 サービス	258	247	31.3%	95.6%
その他	174	184	23.4%	105.5%
合計	753	788	100.0%	104.6%

ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

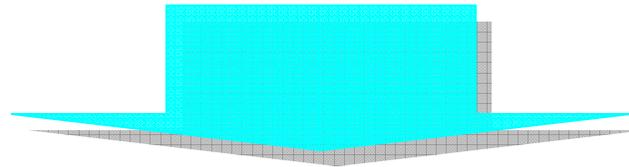
車種別新車登録台数



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

第2四半期累計期間決算のポイント

- 当第2四半期累計の国内自動車販売台数は、昨年経済対策として打ち出されたエコカー減税・新車補助金の効果により登録車・届出車合計で約254万台（前年同期比16.8%増）となり前年同期を上回りました。



当社グループの新車販売台数は前年第2四半期累計の1,097台に対し、1,216台（前年同期比10.8%増）となりました。

全体売上の60%を占める新車部門の売上高は2,284百万円（前年同期比13.5%増）となり、総売上高は3,544百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益は178百万円（前年同期比15.6%増）、純利益は96百万円（前年同期比11.7%増）と増収増益を確保いたしました。

部門別要因分析（１）

<新車部門>

- 他社との競合及びホンダ販売会社間での競合は引き続き厳しい状況にありましたが、減税、補助金の対象車であるミニバン「ステップワゴン」、「フリード」、コンパクトカー「フィット」および7月に発売されました「フリードスパイク」の販売が順調に推移した結果、販売台数は1,216台（前年同期比10.8%増）となりました。



部門別要因分析（２）

<中古車部門>

- 新車販売には大きな追い風となったエコカー減税・補助金の影響もあり前期は苦戦しておりました小売販売が、補助金の終了が確定したことで割安感の出てきた中古車を検討する顧客が増えたこと、これまで減少が続いていた卸売販売も増加に転じた結果、販売台数は791台（前年同期比14.0%増）内訳：小売台数391台（前年同期比17.1%増）、卸売台数400台（前年同期比11.1%増）となりました。



部門別要因分析（3）

<サービス部門>

- 平成19年度の新車販売低迷に加え、エコカー補助金制度の恩恵を受けた平成21年度後半から今期前半までの新車代替需要の伸長による『到来車検台数の絶対数減』を主因として、整備等サービス部門の売上は635百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

<その他部門>

- 生命保険・損害保険代理店業関連事業では出店地域でのポスティング等により集客に努め、それに伴い保険契約件数及び契約金額の増加により取扱手数料が増加しました。

■ 平成23年3月期事業展開 および業績予想

事業展開<新車部門>

- 新車販売は、本田技研工業株式会社の新車を販売
- (株)ホンダカーズ東葛として9店舗の新車拠点を運営

<取扱車種>

レジェンド、アコード、アコードツアラー、CR-V、インスパイア、エリシオン、エリシオンプレステージ、オデッセイ、CR-Z、フリード、フリードスパイク、ステップワゴン、ステップワゴンスパダ、ストリーム、フィット、フィットハイブリッド、インサイト、シビック TYPE R、シビックハイブリッド、ライフ、ライフディーバ、バモス、バモスホビオ、ゼスト、ゼストスパーク、アクティ、アクティトラック、アクティバン

- 平成21年度以降、続々と投入された**エコカー減税対象車種**、特に基幹車種である**「ステップワゴン」**、ハイブリッドカー**「インサイト」**、コンパクトカー**「フィット」「フリード」**が市場、顧客の支持・反響を得てヒット。補助金終了後もハイブリッドを加えた**「フィット」**など環境対策車種の提案を柱にエコマインドを顧客に訴求、発信してエコカーを中心とした新車販売に注力する。





事業展開<新車部門>



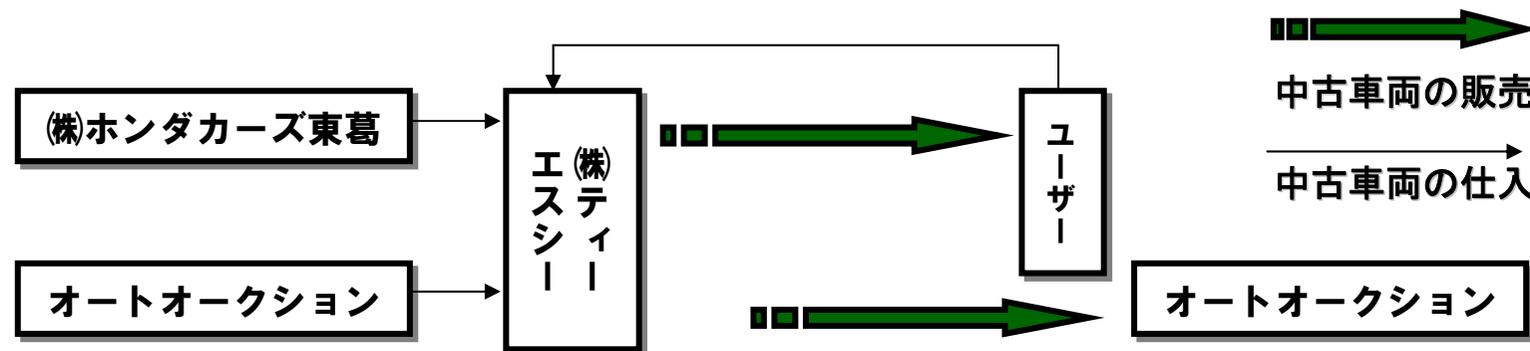
Photo: FIT HYBRID ボディカラーはフレッシュライム・メタリック

2010年10月8日、フィットにハイブリッドモデルを追加し発売

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

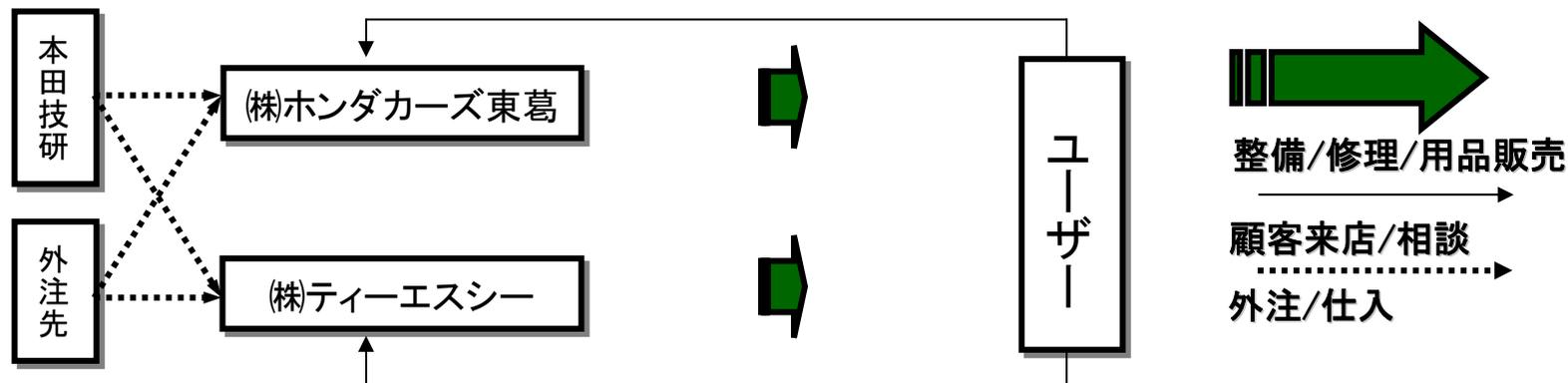
事業展開<中古車部門>

- (株)ティーエスシーとして中古車拠点3店舗を運営。
- 3店舗にサービス工場を併設し、顧客満足度の向上を図る。
- HP上の中古車情報のタイムリーな努め、集客率のアップを図る。
- ホンダ車以外を取り扱う「千葉流山インター店」は3期目を迎え、着実に販売台数、売上高に貢献。今後も中古車販売業の新たな展開につき市場、顧客に情報発信していく。
- 補助金の終了が確定したことで割安感の出てきた中古車を検討する顧客が増加したことで、更なる拡販を図る。



事業展開<サービス部門>

- ホンダカーズ9拠点・ティーエスシー3拠点の全店にサービス工場を設置。
- 車両の保有年数の長期化で車検・12ヶ月点検といった整備業務の機会は増加傾向、管理ユーザーに対するきめ細かい対応と快適カーライフへ向けた提案により在庫率向上に努める。
また前期から好調の新車販売によって増加したユーザーの守りを徹底し、量の拡大につなげていく。



事業展開<その他部門・ローン>

当社グループの中に、「信販会社」があるイメージ

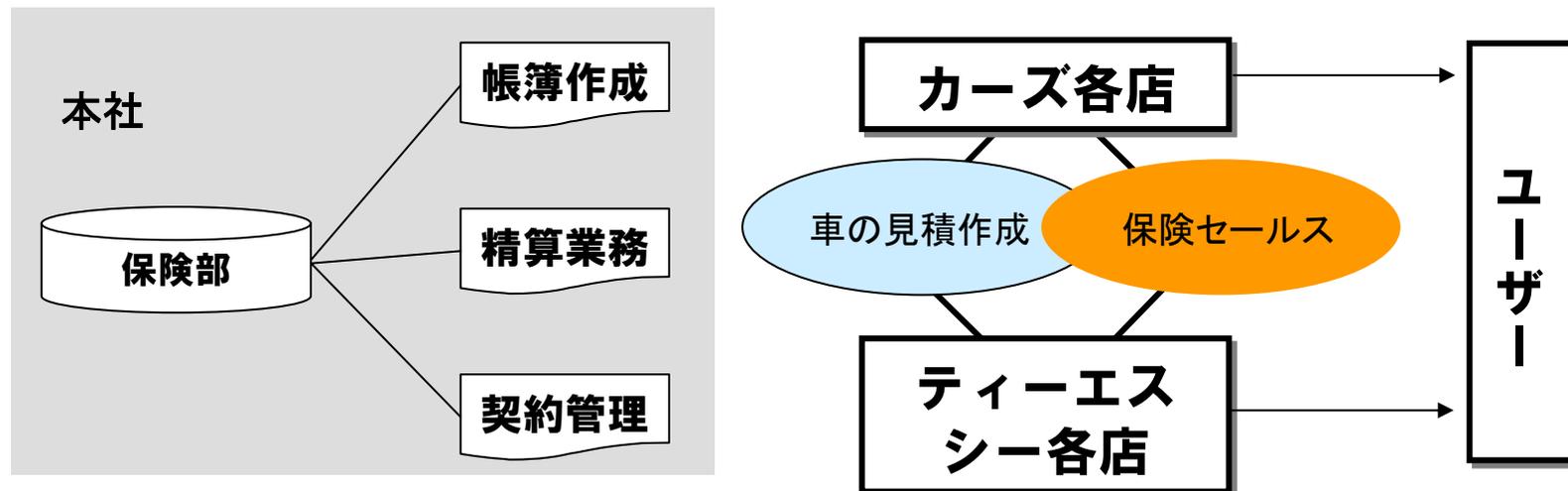
- 主力商品：自動車ローン「**ホンダ東葛オリジナルローン**」
（ローン手数料収入）の徹底推進

一般の自動車ローンが「立替払い方式」を多く採用しているのに対し、
当社では「**集金保証方式**」を採用し、収益の安定確保につなげています。



事業展開<その他部門・損害保険>

- カーズ・ティーエスシーの2代理店を統括する保険部を設置し、それぞれの顧客にきめ細かい管理対応を実現。
- 2代理店ともあいおい損害保険株式会社（現・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社）保険代理店の最上級種別である「特級（平成22年度該社新基準HGA：HighGradeAgentへの移行決定）」の認定を受け、高品質な保険販売を鋭意展開中。
- 受注車両に対する、新規契約奪取の提案活動を徹底し、新規付保率の向上を図る。
- 継続率をアップさせるため、2ヶ月前の満期案内、1ヶ月前の継続完了を基本動作とする。



事業展開 <生命保険・損害保険代理店業関連事業>

- 来店型総合保険ショップ<ライフ・サロン>の展開。
- 柏南口・新松戸の2店舗が稼動、認知度も向上し
契約数も増加中であり、早期に**収益の柱としての確立**を目指す。

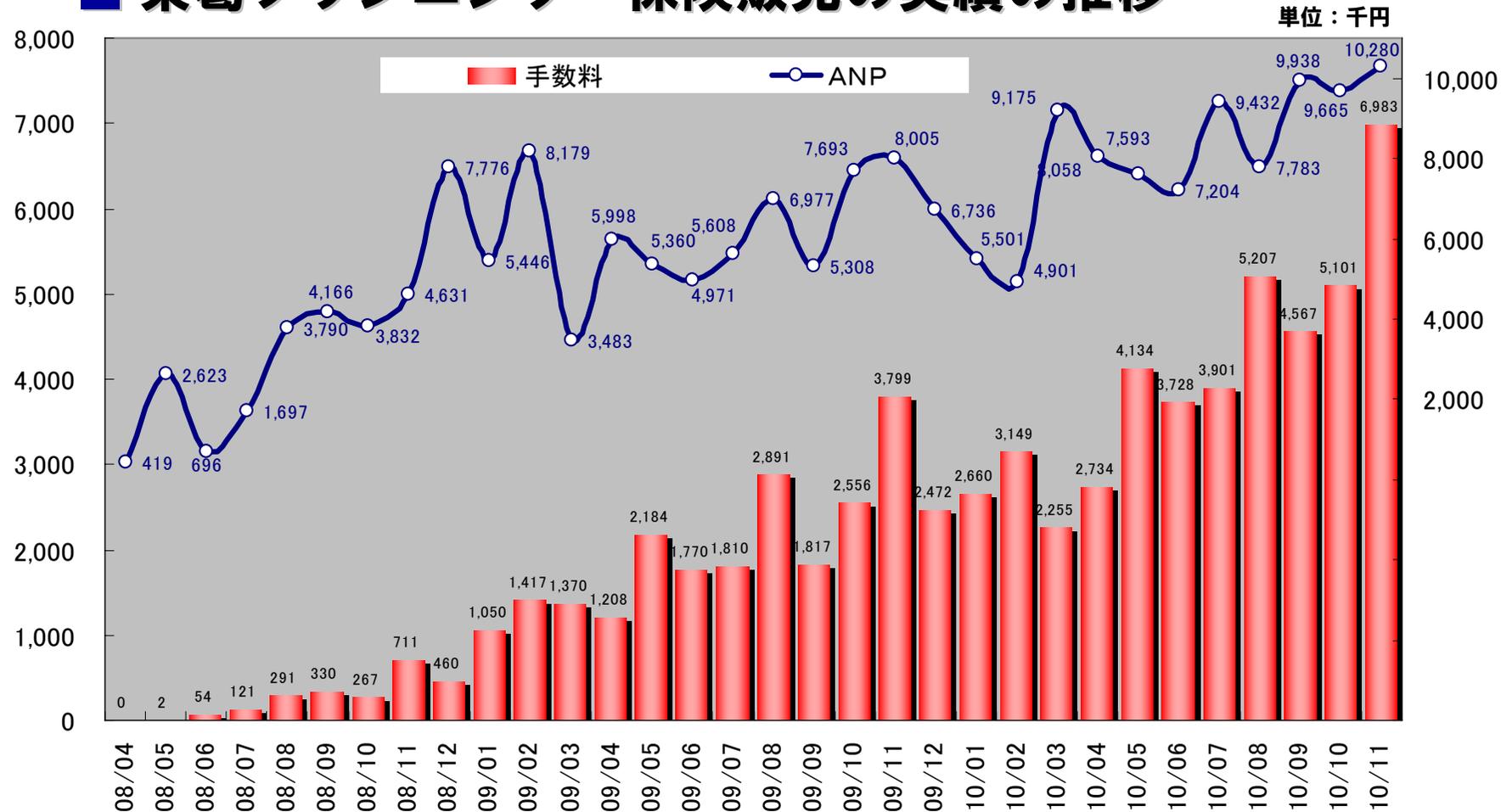
<ライフサロン柏南口店>



<ライフサロン新松戸店>

事業展開 <生命保険・損害保険代理店業関連事業>

■ 東葛プランニング 保険販売の実績の推移



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

平成23年3月期業績予想（連結）

単位：百万円

	22年3月期 通期（実績）	23年3月期 通期（予想）	増減率
売上高	6,783	6,535	▲3.7%
経常利益	312	269	▲13.8%
当期純利益	152	127	▲16.7%

※平成23年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期以降、新車購入補助金が終了しこれに伴う反動減が予想されますが、これまでこのような補助金政策が実施されることがなく、現時点では反動減の予想が困難なため据え置かせていただきます。今後業績予想の修正が生じた場合には、速やかに公表させていただきます。

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

I R連絡先

お問い合わせ先

- 本件に関するお問合せ先
- 株式会社東葛ホールディングス IR担当
- 本社：千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
- 電話番号：047-346-1190
- ファックス：047-345-1159
- ホームページ：<http://www.tkhd.co.jp>